

平成28年度 JA共済 交通事故医療研究助成対象の決定

研究テーマ	代表研究者
胸腹部外傷後の急性呼吸不全に対する neurally adjusted ventilatory assist を用いた非侵襲的換気療法(NPPV)に関する検討	藤村 直幸 (聖マリア病院 麻酔科)
重症脳損傷患者に対するチタンメッシュプレートによる減圧頭蓋形成術の有用性に関する研究	大谷 直樹 (防衛医科大校病院 脳神経外科)
交通事故による小児腕神経叢損傷の長期予後調査と上肢成長障害の原因の追求	藤井 裕之 (JA 山口厚生連 小郡第一病院 整形外科)
脳外傷後の高次脳機能障害に対する食事療法の有用性の検討ー統計画像解析による治療効果判定を用いてー	梶間 剛 (特定非営利活動法人 高次脳機能障害支援ネット)
頭部外傷外減圧後の Sinking flap syndrome に関する頭蓋形成前後の脳血流と認知機能の関係についての研究	川堀 真人 (小樽市立病院 脳神経外科)
早期軟部組織再建を行う重度下腿開放骨折 (Gustilo type IIIB) の臨床効果	内山 善康 (東海大学 医学部 外科学系整形外科学)
活性酸素が外傷後の瘢痕拘縮に与える影響についての検討	藤原 敏宏 (兵庫医科大学 形成外科学講座)
赤外線を用いた、非侵襲的な組織酸素化持続モニタリングによる四肢コンパートメント症候群の診断	久保田 健介 (九州大学病院 救命救急センター)
手関節 MRI の標準化および臨床所見・解剖学的調査との対比	野崎 太希 (聖路加国際病院 放射線科)
外傷後凝血性血胸に対する治療法の確立に向けた多施設研究	田崎 修 (長崎大学病院 救命救急センター)
外傷患者において凝固線溶系マーカーが大量輸血予測因子となりえるかの検討	仲村 佳彦 (福岡大学病院 救命救急センター)
外傷性頸部症候群の遺残性疼痛の病態解明に関する研究	渡邊 慶 (新潟大学医歯学総合病院 整形外科)

研究テーマ	代表研究者
神経幹細胞移植を応用した慢性脊髄損傷の上肢巧緻運動機能改善	角家 健（北海道大学医学研究科 機能再生医学講座 整形外科学分野）
脊髄損傷後の血糖コントロールによる新規治療法の開発	小早川 和（九州大学医学研究院 整形外科）
自家成熟骨芽細胞を用いた新規骨折治療法の開発ー成熟骨芽細胞の骨形成能の検討ー	藤田 浩二（東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 整形外科学）
頭部外傷に伴う血腫増大の指標の構築ーCT/MRI 画像および T-TAS による包括的解析ー	菊池 清志（久留米大学 医学部 脳神経外科）
妊娠中に受ける外力と転帰についての観察研究	石河 顕子（滋賀医科大学 産科学婦人科学講座）
外傷性痙性麻痺手の機能改善を促す機能的電気刺激グローブの開発	原 行弘（日本医科大学大学院医学研究科 リハビリテーション学分野）
in vivo imaging を用いた急性期脊髄損傷の新規重症度判定方法の確立	横田 和也（九州大学医学研究院 整形外科）
培養脂肪組織由来幹細胞を用いた外傷後組織変形に対する新しい治療法の開発・検証	清水 雄介（琉球大学医学部附属病院 形成外科）
脊髄損傷における新たな細胞死ネクロプトーシスの制御による二次損傷抑制効果の解析と新規治療法の開発	菅野 晴夫（東北大学大学院医学系研究科 整形外科）
交通外傷例の病院前救護における受傷機転に基づく緊急度・重症度判断に係る研究	酒井 拓磨（横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター）
外傷性頸部症候群の病態解明に対する骨強度評価ソフトを用いた頸椎有限要素解析の応用	熊谷 玄太郎（弘前大学大学院医学研究科 整形外科学講座）
頭部外傷の受傷機転と頭蓋内損傷の重傷度の関係の解析	木林 和彦（東京女子医科大学 医学部 法医学講座）
HAL 単関節装着下での他動介助練習を併用した低頻度反復経頭蓋磁気刺激 (repetitive Transcranial Magnetic Stimulation) 治療	鈴木 聡（長野県厚生連 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 三才山病院 リハビリテーション科）